



令和8年9月28日
十日町市 市民生活課

新潟県教育の日関連イベント 十日町市人権教育啓発映画上映会

映画「破戒」を上映します

市民の人権意識を高めることを目的に、人権教育啓発映画の上映会を開催します。
映画「破戒」は、部落差別（同和問題）をテーマとした島崎藤村不朽の名作で、2022年に主演の間宮祥太朗を中心に旬なキャストで映画化された話題作です。

- 1 日 時 令和8年10月11日（日）
午前10時00分～正午（午前9時30分受付開始） ※上映時間 2時間
- 2 会 場 千手中央コミュニティセンター
- 3 入場料 無 料

- 4 定 員 200 名

- 5 申込み 電話または申込フォーム（Logo フォーム）



申込フォーム

6 内 容

本作は、被差別部落出身であることを隠して生きる青年教師が、「差別の現実」「真実を語る勇気」との狭間で葛藤する姿が描かれています。明治時代を舞台としながらも、人権や尊厳を巡るテーマは、現代の私たちにも通じるものとなっています。

主演は間宮祥太朗、共演に石井杏奈、矢本悠馬、眞島秀和、高橋和也、竹中直人、本田博太郎、田中要次、石橋蓮司、大東駿介、小林綾子など名優たちが顔を揃え、前田和男監督のもとクオリティーの高い映画を作り上げています。

この映画は、差別のない社会づくりに向けて、私たち一人一人が今できることを問いかけています。

7 添付資料

広報用チラシ

■お問合せ先

十日町市 市民生活課 市民係

担当：庭野、酒井 ☎025-757-3116（直通）

新潟県教育の日 関連イベント

十日町市人権教育啓発映画上映会

誰にも心を許してはならない。

間宮祥太郎
石井杏奈 矢本悠馬
高橋和也 小林綾子 七瀬公 ウーイエイよしたか 大東駿介
竹中直人・本田博太郎・田中要次
石橋蓮司 眞島秀和
原作：島崎藤村「破戒」
監督：前田和男 脚本：加藤正人 木田紀生 音楽：かみむら周平
企画・製作：全国水平社創立100周年記念映画製作委員会
制作：東映 制作協力：配給：東映ビデオ 制作プロダクション：東映京都撮影所
©全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

島崎藤村、不朽の名作「破戒」を
60年ぶりに映画化。

【日 時】 令和8年 10月 11日 (日)
午前 10 時～正午 (午前 9 時 30 分受付開始)

【会 場】 千手中央コミュニティセンター
(十日町市水口沢 76 番地 7)

【主 催】 十日町市 (市民生活課) ☎025-757-3116
※上映時間 119 分 日本語字幕付き

入場無料
要申込み

部落差別は、基本的人権に関わる問題です。
この機会に部落差別のない心豊かな社会について考えてみませんか。

2022 年公開

【 物 語 】

監 督 前田 和男

出 演 間宮 祥太朗、石井 杏奈、矢本 悠馬ほか

瀬川丑松（間宮祥太朗）は、自分が被差別部落出身だということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。

彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保（石井杏奈）との恋の心を焦がしていた。

友人の同僚教師・銀之助（矢本悠馬）の支えはあったが、学校では、丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。



過去に木下恵介監督、市川崑監督と名だたる巨匠が映画化してきた島崎藤村・不朽の名作「破戒」を2022年、旬なキャストで映画化。主演の丑松を務めるのは近年、映画やドラマで多彩な活躍が目覚ましい間宮祥太朗。自らの出自に悩み続け、最後にある告白をする難役を気迫こもった芝居で表現。相手役の志保を演じるのは、若手女優の中でも特に演技への評価が高い石井杏奈。丑松の親友・銀之助役に、出演作のオファーが相次ぐ矢本悠馬。ほか眞島秀和、高橋和也、竹中直人、本田博太郎、田中要次、石橋蓮司、大東駿介、小林綾子など名優たちが顔を揃え、クオリティーの高いドラマを作り上げている。脚本は「クライマーズ・ハイ」「孤高のメス」で数々の受賞歴を誇る加藤正人と「バトルロワイヤルⅡ鎮魂歌」の木田紀生が担当。監督は椎名桔平主演の映画「発熱天使」の前田和男。

【申込み・お問合せ】

十日町市役所 市民生活課 市民係

〒948-8501 十日町市千歳町3丁目3番地

電話：025-757-3116

mail：t-shimin@city.tokamachi.lg.jp

《電話または右記申込みフォームからお申込みください》

申込みフォーム

